

オンライン授業について

## も く じ

→Microsoft Teams 起動

→Wi-Fiルーターの設定方法

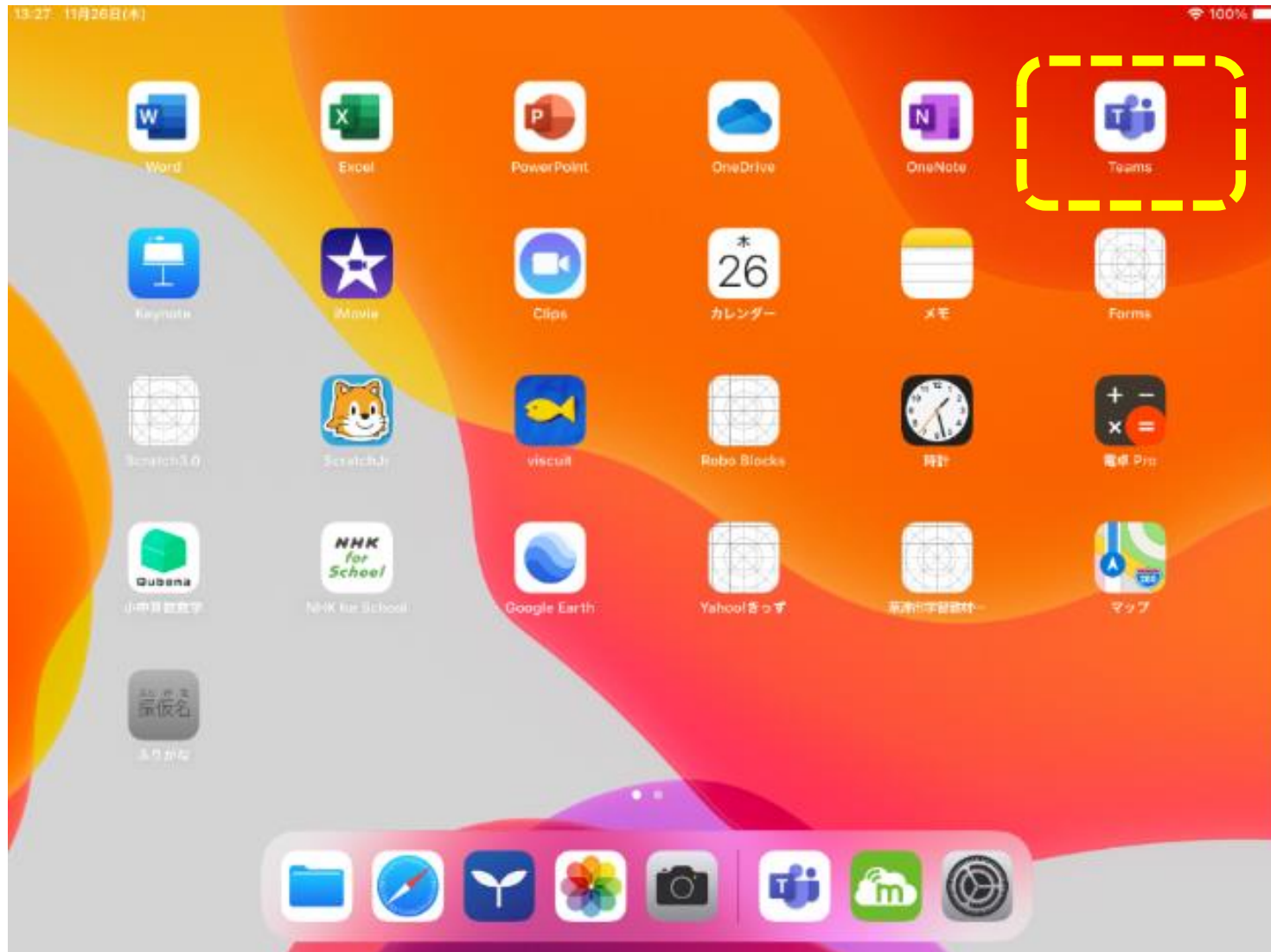
→Microsoft Teamsアカウント設定

→困ったときは？

# Microsoft Teams 起動

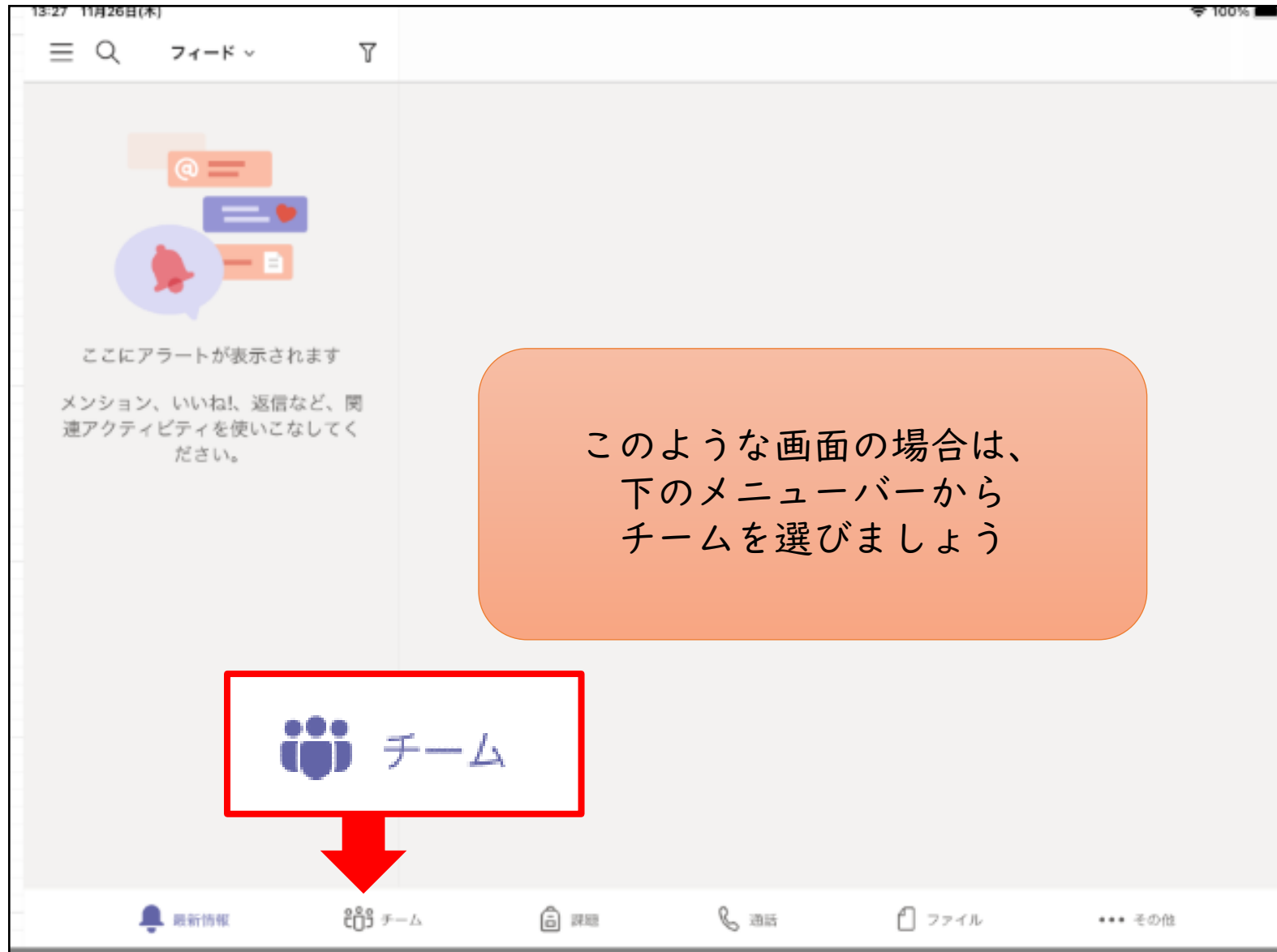
会議（授業）に参加すると、先生につながります

# ① Microsoft Teamsをタップ



接続する際に、マイクやカメラへのアクセス許可を要求された場合は、  
どちらも「可 (OK)」をタップしてください。

## ② 自分のクラス（チーム）かどうか確認します



# ③ 会議に参加しましょう





- ⑤「カメラのOff」と「マイクのOff」を確認し、  
**「今すぐ参加」をタップ**してオンライン授業に参加してください。  
(カメラやマイクの設定は、学校のお知らせがない限り、この状態をお願いします。)

"General" で会議中

オフ

南笠  
東



ビデオ オフ



マイク オフ



スピーカー

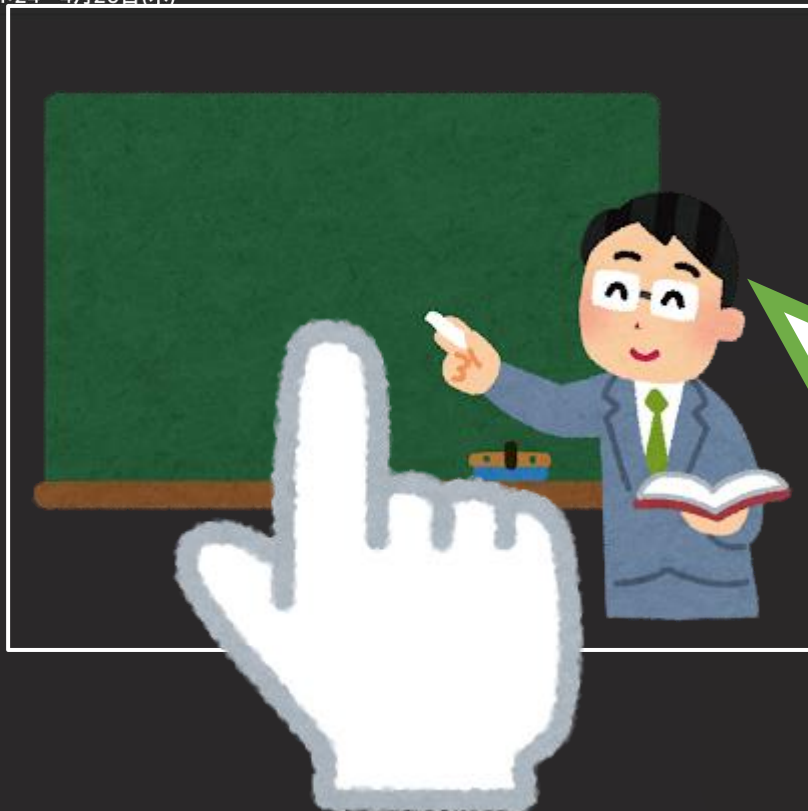
今すぐ参加



## ④ ピン留めをしましょう

21:24 4月29日(木)

70%



先生の画面を見つけたら、長押しします。

「ピン留め」(がびょう)のマークを押して、先生の画面しか見えないようにしましょう。



## ⑤ チャット機能で知らせましょう



困ったり質問したりしたいことがあったときや、先生から「チャットで知らせてね」等と言われた場合等に活用します。

チャットの画面に移動します。

カメラの On・Off をします。  
(下の画像は、Off の状態です)

マイクの On・Off をします。  
(下の画像は、Off の状態です)

オンライン授業から退出します。



# チャットの画面 高学年用

21:24 4月29日(木)

70%



学児

投稿

学校政策推進課（児童生徒テスト用アカウント） > 一般



"General" で会議中

会議を開始しました

学

学

チャットの画面に  
移動します。



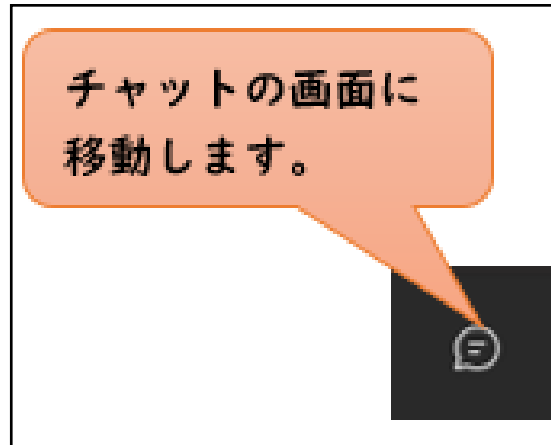
チャット入力画面  
送るときは紙飛行機  
ボタンで送信



返信



# チャットの画面 低学年用



21:24 4月29日(木)

70%



学児

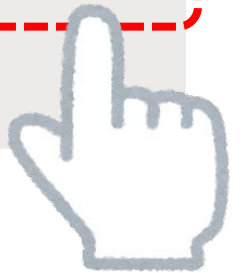
投稿

学校政策推進課（児童生徒テスト用アカウント） > 一般



きょうのたいちょうは？ にこちゃんマークをいれてこたえましょう。...

※マークでこたえられるようにします。



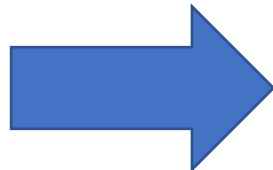
## ⑥ 会議を終了するとき



オンライン授業から退出します。

# Wi-Fiルーターの設定方法

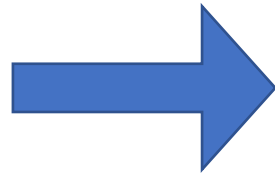
- ① ボタンを長押しして電源を入れ、立ち上がったらボタンをもう一回押し、パスワードを表示する。



パスワード

※自宅のWi-Fiを使用する場合は、②③④を参考にしてください。

## ② iPadの設定ボタンを押し、設定画面からWi-Fiのタブをタップします。



### ③ 表示されるWi-Fiの中から、使用するネットワークを選びタップする。

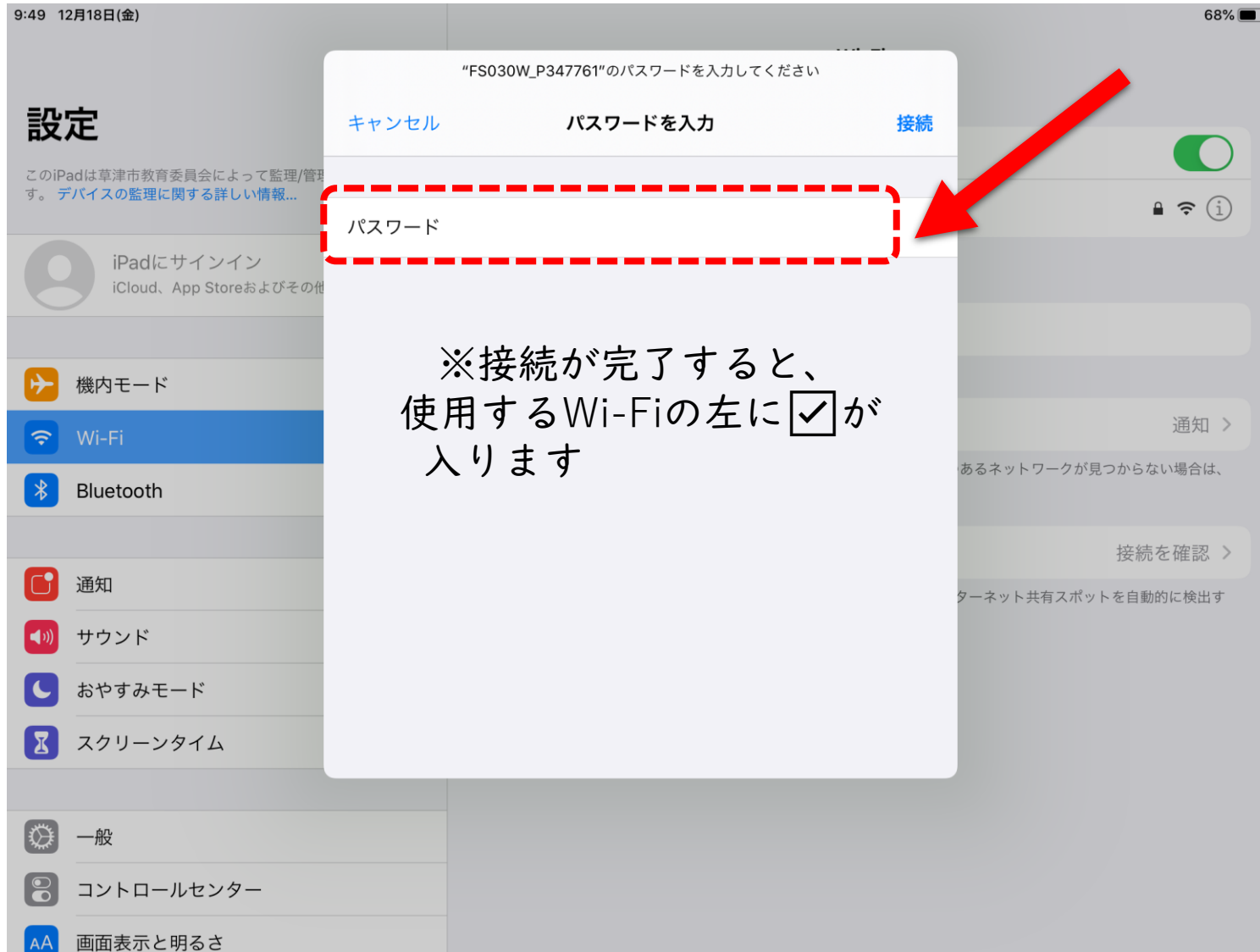




# ④ ルーターに表示されたパスワードを入力し、接続をタップする。



右上にWi-Fiのマークが出ていたら、正しく接続できています。



## 学校からお貸したルーターの注意事項

- 使用が終わりましたら、電源ボタンを長押しして、電源をお切りください。
- 充電がなくなった場合は、付属のACアダプタ、充電ケーブルで充電をお願いします。
- 返却の際は  
①ルーター本体 ②充電ケーブル  
③ACアダプタ ④取扱説明書  
を箱に入れて返却をお願いします。
- ルーターは、一緒に貸与したタブレット端末以外の機器とは接続しないで下さい。



# Microsoft Teamsアカウント設定



Photo Booth



ショートカット



iTunes Store



ヒント



Apple Store



Clips



GarageBand



Keynote



Numbers



Pages



iMovie



iTunes U



Google Earth



NHK for School



ふりがな



OneDrive



Word



Excel



mobiApps



PowerPoint



ScratchJr



viscuit



Teams



小中算数数学



OneNote



MobiConnect



電卓 Pro





職場または学校のアカウントまたは Microsoft  
アカウントでサインインしてください。

メール アドレス、電話番号、または Skype 名を入力してください

サインイン

[サインインのヘルプ](#)

キャンセル



学校アカウントを入力した後

## パスワードの入力

パスワード

[パスワードを忘れた場合](#)

[別のアカウントでサインインする](#)

サインイン

キャンセル



学校アカウントを入力した後

## パスワードの入力

●●●●●●●●●●

[パスワードを忘れた場合](#)

[別のアカウントでサインインする](#)

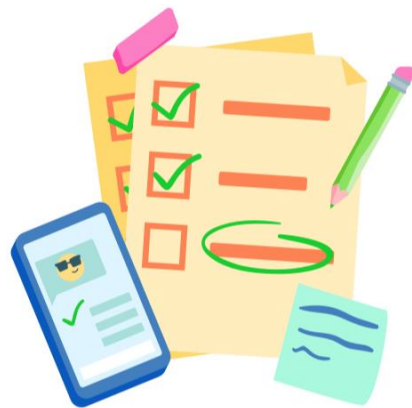
サインイン



宿題はどこでも実行できます。





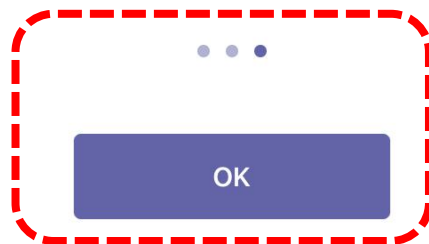


重要な事柄を見逃しません。





意見を交換し、共有し、効果を上げます。



学 フィード

検索



ここにアラートが表示されます

メンション、いいね!、返信など、関連アクティビティを使いこなしてください。

チーム

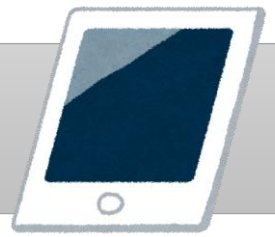
アクティビティ

課題

ファイル

その他

# こんな時は・・・



## ● 学校から持ち帰った端末が、インターネットにつながりません。

学校から持ち帰る端末は、家庭のWi-Fiに接続できる状態になっています。




設定→「Wi-Fi」を選択。

「ネットワーク」の一覧に示されている中から、  
使用するWi-FiのSSIDを選択し、パスワードを入力してください。

## ● オンライン授業のチーム、オンライン授業に参加できません。

オンライン授業等のチームは、普段、学校の学習で参加しているチームとは違う場合があります。たとえば、学校では「〇年〇組」のチーム、オンライン授業では「〇年生」のチームといった具合です。

どのチームでオンライン授業等を行うかは、学校からのお知らせを確認いただくか、授業をしている場合は「」マークがついているところをクリックします。

## ●先生やみんなの声が聞こえません。

主な原因が、2つ考えられます。

1つ目としては、家庭から接続している端末が、音声が出ないように設定されていたり、音量が小さすぎたりする可能性があります。端末を操作して、ミュートを解除したり、音量を上げたりしてください。

2つ目としては、音声を届けようとしている人の端末が、音声を入力できない設定となっている可能性があります。音声を届けようとしている人に伝える方法としては、身振り手振りで伝える、チャットで伝える等があります。チャットについては、**こちら**を御覧ください。また、学校の先生の声であれば、学校に電話して伝えることもできます。

## ● 子どもだけで使うこともあるので、どんな制限がかけてあるか知りたいです。

市で整備した端末とプラットフォーム（Microsoft Teams）等には、学習にふさわしい設定にするため、一定の制限をかけています。

これらの制限は、家庭からのアクセスにも適用されます。

端末（iPad）	教育的に不適切なコンテンツへのアクセスを制限
端末 （Windows パソコン）	○検索サイト Bing や Google のセーフサーチ機能をオン。 ※セーフサーチ機能・・・教育的に不適切な結果を表示させない設定 ○YouTube の制限モード設定 をオン ※「YouTube」を閲覧する場合に不適切な動画を表示させない設定
Microsoft Teams	児童生徒のアカウントに対して機能を制限（ <b>実行不可な項目</b> ） ・児童生徒間でのチャット ・チームおよびチャンネルの作成 ・テレビ会議の開催 ・テレビ会議の録画 ・テレビ会議参加中に、児童生徒が、他のメンバーを退出させる

これらの制限によって、

- ①学校から持ち帰った端末で教育的に不適切なホームページ等を閲覧できない。
- ②Microsoft Teams の中で、子どもたちだけでやり取りすることができない。（家庭の端末を使った場合も含む）

という環境にしています。

## ●保護者として、どんなことに気をつければいいでしょうか。

家庭では、ICT機器を大切に扱うことや個人情報の取り扱いに注意することに加えて、健康面への配慮も必要であると言われています。令和3年3月に、文部科学省から示された配慮事項は、以下の通りとなっています。これを参考にして、各家庭でのルールづくりをお願いします。

- 端末を使用する際に良い姿勢を保ち、机と椅子の高さを正しく合わせて、目と端末の画面との距離を 30cm 以上離す（目と画面の距離は長ければ長い方がよい）
- 長時間にわたって継続して画面を見ないよう、30分に1回は、20秒以上、画面から目を離して、できるだけ遠くを見るなどして目を休める
- 端末を見続ける一度の学習活動が長くないようにする
- 画面の反射や画面への映り込みを防止するために画面の角度や明るさを調整する
- 部屋の明るさに合わせて、端末の画面の明るさを調整する（一般には、夜に自宅で使用する際には、昼間に学校の教室で使用する際よりも、明るさ（輝度）を下げるのが推奨される）
- 就寝1時間前からはICT機器の利用を控える（睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモン「メラトニン」の分泌が阻害され、寝つきが悪くなるため）
- これらの留意点について、児童生徒が自らの健康について自覚を持ち、時間を決めてできるだけ遠くを見て目を休めたり、目が乾かないよう意識的に時々まばたきをしたりするなど、リテラシーとして習得する